

# 平成 18 年度ダイオキシン類環境モニタリング調査結果について

平成 19 年 1 2 月

岩手県環境生活部環境保全課

## 1 調査結果の概要

県では、毎年、ダイオキシン類対策特別措置法（以下「法」という）第 27 条に基づき、県内の大気、公共用水域、地下水及び土壌について、ダイオキシン類による汚染の状況を調査しています。

平成 18 年度の調査結果は次の表のとおり、全ての地点で環境基準値を下回っていました。

（詳細は、図 1 ~ 4 及び表 1 ~ 4 のとおり。）

調査対象		調査地点数	調査回数	調査結果 (濃度分布)	環境基準値	単位 <sup>(注1)</sup>
大気環境	一般環境	6 地点	年 4 回	0.012 ~ 0.034	0.6	pg -TEQ/m <sup>3</sup>
	発生源周辺	2 地点	年 4 回	0.011 ~ 0.018		
公共用水域	水質	41 地点	年 1 回	0.017 ~ 0.12	1.0	pg -TEQ/L
	底質	41 地点	年 1 回	0.096 ~ 27	150	pg -TEQ/g
地下水		10 地点	年 1 回	0.015 ~ 0.021	1.0	pg -TEQ/L
土壌	一般環境	6 地点	年 1 回	0.00043 ~ 2.1	1,000	pg -TEQ/g
	発生源周辺	54 地点	年 1 回	0.027 ~ 35		

(注 1) 単位の「pg(ピコグラム)」は 1 兆分の 1 グラムを意味し、「TEQ」は測定されたダイオキシン類の量を、最も強い物質に換算した量として表していることを示す符号で、「毒性当量」という。

## 2 今後の対応

平成 19 年度以降についても、引き続き、県内における大気環境、公共用水域、地下水及び土壌のダイオキシン類による汚染の状況を把握する。

図1 平成18年度ダイオキシン類（環境大気）モニタリング調査地点

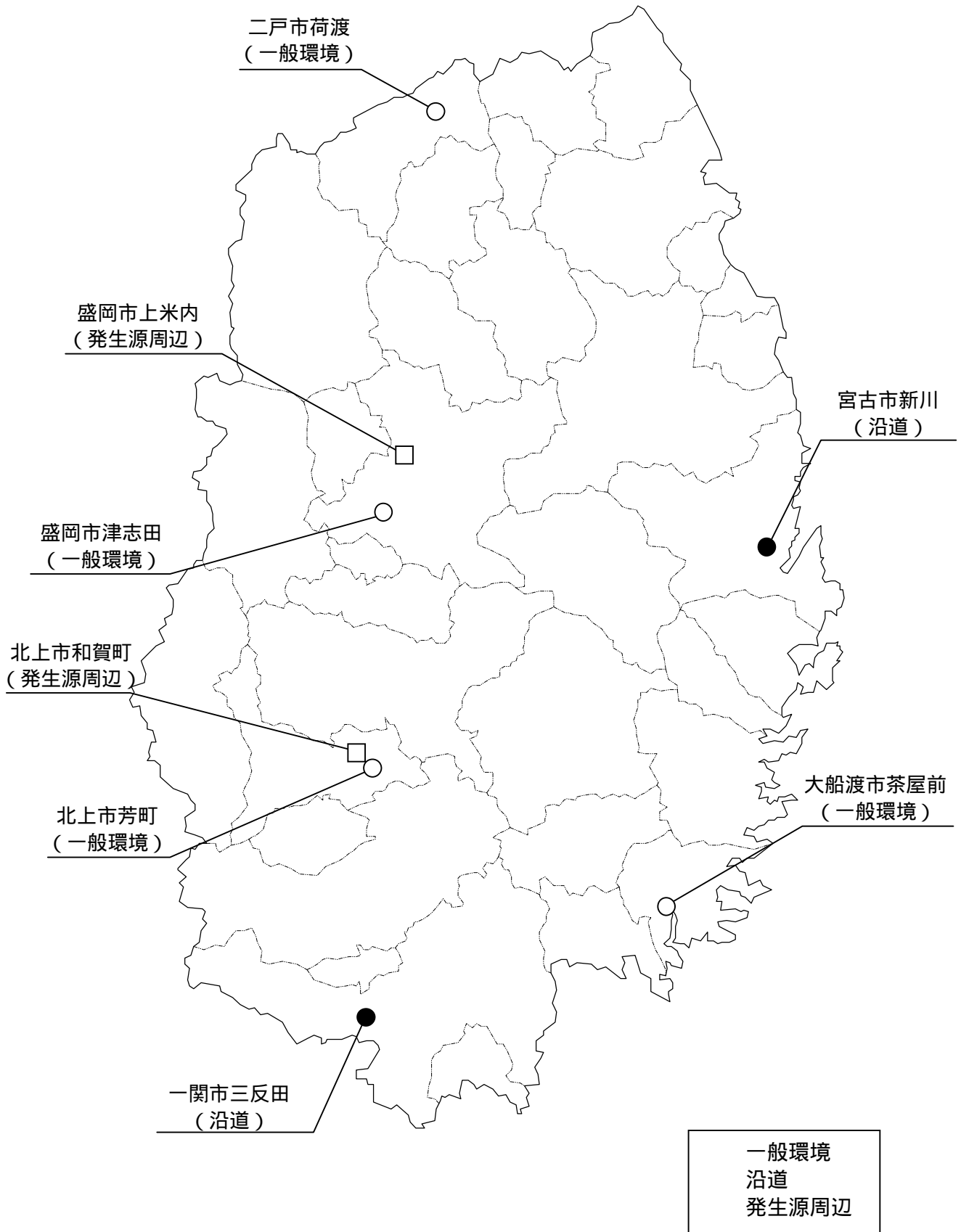


表1 環境大気中のダイオキシン類の調査結果

(大気環境基準値：0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

区 分	調査地点	ダイオキシン類毒性等量濃度 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )				
		平均値	春季	夏季	秋季	冬季
一般環境地域 (一般的住居地域)	盛岡市津志田	0.034	0.010	0.011	0.048	0.067
	北上市芳町	0.032	0.0096	0.012	0.087	0.020
	宮古市新川	0.020	0.010	0.011	0.015	0.043
	一関市三反田	0.018	0.0087	0.010	0.033	0.019
	大船渡市茶屋前	0.017	0.012	0.016	0.012	0.028
	二戸市荷渡	0.012	0.011	0.0079	0.018	0.011
発生源周辺地域 (廃棄物焼却炉 の周辺地域)	盛岡市上米内	0.018	0.011	0.0073	0.032	0.023
	北上市和賀町	0.011	0.0080	0.0061	0.015	0.015

図2 平成18年度ダイオキシン類(公共用水域)モニタリング調査地点

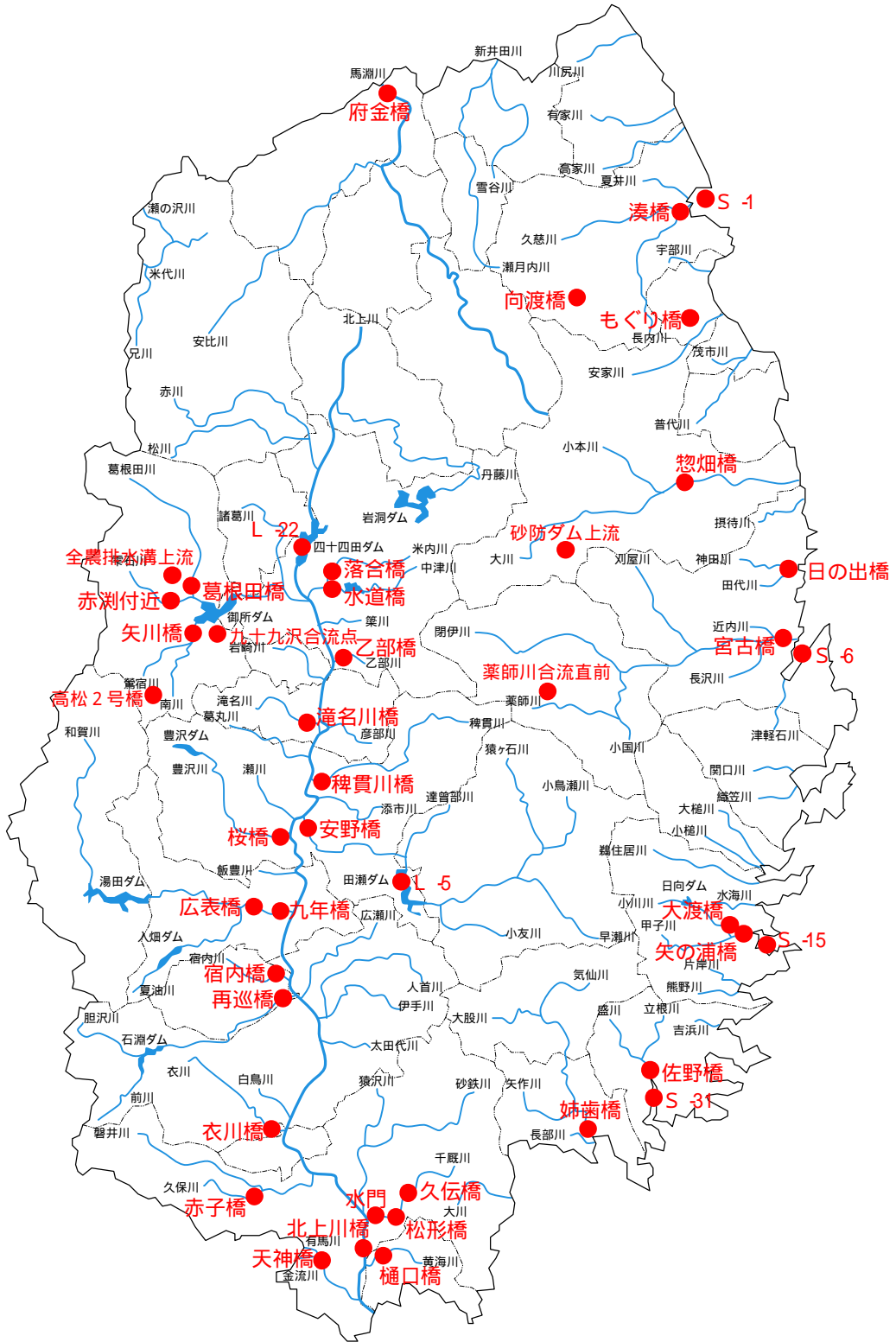


表2 公共用水域のダイオキシン類の調査結果

(環境基準値：水質 1 pg -TEQ / L、底質 150pg -TEQ / g)

区分	調査地点	毒性等量濃度		調査地点	毒性等量濃度	
		水質	底質		水質	底質
河川	中津川中流 水道橋	0.020	0.37	金流川 天神橋	0.088	0.28
	中津川中流 落合橋	0.030	0.34	千厩川上流 久伝橋	0.035	0.11
	葛根田川 葛根田橋	0.046	0.18	千厩川下流 松形橋	0.024	0.10
	南川 矢川橋	0.027	1.0	千厩川下流 水門	0.023	0.10
	乙部川 乙部橋	0.047	0.11	黄海川 樋口橋	0.021	0.10
	滝名川 滝名川橋	0.077	0.30	盛川下流 佐野橋	0.025	0.38
	矢櫃川 九十九沢合流点	0.020	0.15	気仙川 姉齒橋	0.022	0.47
	上黒沢 高松 2 号橋	0.020	0.11	甲子川 大渡橋	0.034	0.18
	取染川 赤淵付近	0.018	0.11	甲子川 矢の浦橋	0.042	2.7
	上野沢 全農排水溝上流	0.017	0.13	閉伊川下流 宮古橋	0.021	0.12
	豊沢川下流 桜橋	0.084	0.39	小本川 惣畑橋	0.017	0.10
	稗貫川 稗貫川橋	0.033	0.24	田代川下流 日の出橋	0.020	0.10
	猿ヶ石川 安野橋	0.025	0.40	野津辺沢 砂防ダム上流	0.020	0.12
	和賀川中流 広表橋	0.080	27	高桧沢 薬師川合流直前	0.020	0.10
	和賀川下流 九年橋	0.074	0.18	久慈川下流 湊橋	0.023	0.71
	宿内川 宿内橋	0.12	0.17	玉川 もぐり橋	0.017	0.099
	胆沢川下流 再巡橋	0.10	0.11	遠別川 向渡橋	0.020	1.1
	衣川 衣川橋	0.064	0.38	馬淵川上流 府金橋	0.036	0.91
久保川 赤子橋	0.047	0.54	北上川 北上川橋	0.077	5.8	
湖沼	四十四田ダム貯水池 L-22	0.071	4.8	田瀬ダム貯水池 L-5	0.071	6.6
海域	大船渡湾(甲) S-31	0.046	2.5	宮古湾 S-6	0.020	0.16
	釜石湾(甲) S-15	0.019	4.5	久慈湾 S-1	0.020	0.096

注) 水質に係る濃度の単位は pg -TEQ / L、底質に係る濃度は pg -TEQ / g

図3 平成18年度ダイオキシン類(地下水)モニタリング調査地点



表3 地下水のダイオキシン類の調査結果

(水質環境基準値：1 pg-TEQ/L)

調査地点	毒性等量濃度
盛岡市 土 淵	0.019
紫波町 片 寄	0.021
花巻市 東十二丁目	0.015
遠野市 上郷町	0.016
大船渡市 盛 町	0.015
陸前高田市 横田町	0.020
山田町 豊間根	0.018
野田村 野 田	0.017

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/L

図4 平成18年度ダイオキシン類(土壌)モニタリング調査地点

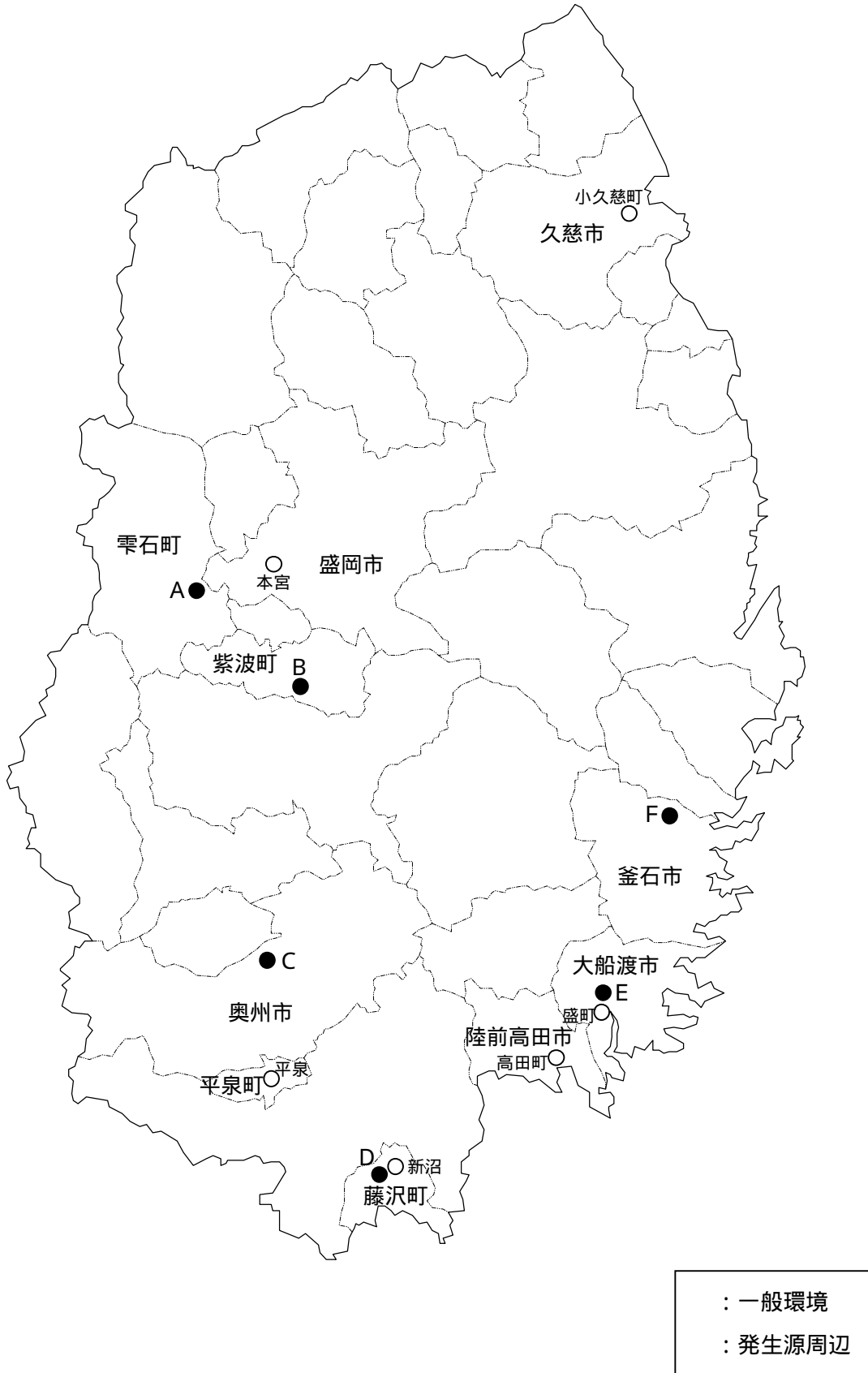




表4 土壌のダイオキシン類の調査結果

(土壌環境基準値：1,000pg-TEQ/g)

区分	調査地点	毒性等量濃度	調査地点	毒性等量濃度
一般環境	盛岡市 本宮	0.39	久慈市 小久慈町	0.00043
	大船渡市 盛町	2.1	平泉町 平泉	0.098
	陸前高田市 高田町	0.99	藤沢町 新沼	0.043
発生源周辺	A-1 雫石町 西安庭	2.9	A-6 雫石町 西安庭	9.9
	A-2 雫石町 西安庭	1.6	A-7 雫石町 西安庭	0.20
	A-3 雫石町 西安庭	11	A-8 雫石町 西安庭	0.32
	A-4 雫石町 西安庭	4.4	A-9 雫石町 西安庭	0.41
	A-5 雫石町 西安庭	2.8		
	B-1 紫波町 南日詰	0.68	B-6 紫波町 南日詰	6.1
	B-2 紫波町 南日詰	2.8	B-7 紫波町 南日詰	10
	B-3 紫波町 北日詰	5.7	B-8 紫波町 南日詰	28
	B-4 紫波町 北日詰	14	B-9 紫波町 南日詰	5.2
	B-5 紫波町 南日詰	20		
	C-1 奥州市水沢区佐倉河	22	C-6 奥州市水沢区佐倉河	5.9
	C-2 奥州市水沢区佐倉河	35	C-7 奥州市水沢区佐倉河	4.0
	C-3 奥州市水沢区佐倉河	24	C-8 奥州市水沢区佐倉河	3.0
	C-4 奥州市水沢区佐倉河	3.3	C-9 奥州市水沢区佐倉河	6.3
	C-5 奥州市水沢区佐倉河	12		
	D-1 藤沢町 西口	0.83	D-6 藤沢町 西口	4.0
	D-2 藤沢町 西口	0.44	D-7 藤沢町 西口	0.18
	D-3 藤沢町 西口	11	D-8 藤沢町 西口	0.027
	D-4 藤沢町 西口	1.6	D-9 藤沢町 西口	0.45
	D-5 藤沢町 西口	1.3		
	E-1 大船渡市 猪川町	0.26	E-6 大船渡市 猪川町	3.6
	E-2 大船渡市 猪川町	15	E-7 大船渡市 猪川町	2.6
	E-3 大船渡市 猪川町	4.4	E-8 大船渡市 猪川町	7.3
	E-4 大船渡市 猪川町	18	E-9 大船渡市 猪川町	8.3
	E-5 大船渡市 猪川町	3.8		
	F-1 釜石市 栗林町	13	F-6 釜石市 栗林町	2.1
	F-2 釜石市 栗林町	0.84	F-7 釜石市 栗林町	2.3
	F-3 釜石市 栗林町	6.1	F-8 釜石市 栗林町	8.6
	F-4 釜石市 栗林町	6.0	F-9 釜石市 栗林町	0.045
	F-5 釜石市 栗林町	0.49		

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/g